

# すみれ通信 56号

すみれ通信は、医療・介護に携わる方に発信しています



〒 251-0032

藤沢市片瀬339-1

藤沢市医師会館

在宅医療支援センター

☎ 0466-41-9980

Fax 0466-41-9981

メールアドレス fuji-zaitaku@movie.ocn.ne.jp

2月



中国武漢での新型肺炎が心配される  
ところです。感染経路としての飛沫感  
染は、細かい唾液や気道分泌物につつま  
れて空気中に飛び出し、約1~2mの  
範囲で人に感染させると言われています。



## 【マスクの着用について】

マスクは本来感染予防のために使うもの  
ではなく、感染してしまった人が周囲に  
広げないために使うものです。ただ、  
近くでの咳やくしゃみをしている人  
からの予防にはなりません。

(1回の咳でウイルスは約10万個、くしゃみで約200万個放出)

不織布マスクの穴は5μm、ウイルスは0.1μm  
なのでマスクを通過しますが、ウイルス  
を含んだ水分の飛沫を防ぐ効果はあり  
ます。

マスクを朝から晩まで一日中着けてい  
る人がいますが、人からくしゃみを浴  
びたり、あちこちを触った自分の手  
でマスクを触ったりすることで、マ  
スクは一日の中でだんだんと汚染され  
ていきます。表面にウイルスなどの付  
着がありますから、一度外したマ  
スクはそのまま捨てるようにしましょう。  
(ビニールに入れるなどして)

マスクを着用する際は、**隙間が  
できないように鼻から顎までしっ  
かり覆わなければ意味がありません。**  
(鼻を出した顎マスクは意味が  
ありません。)



マスクの着用と共に大事なことは**こま  
めで正しい手洗い**です。最低30秒間  
程、指の間までしっかり洗うことが  
大切です。アルコール消毒も効果的  
です。

## 紹介状なしの受診



大学病院など、規模の大きな病院が  
高度な治療に特化できるよう、紹介  
状のない患者が、病床数が400床  
以上の病院を受診した場合、初診で  
5000円以上、再診では2500円以上  
を診察料とは別に、窓口で支払う  
ことが義務づけられています。

これが、4月から200床以上の病  
院にも拡大になる予定です。紹介状  
なしの患者に対する追加負担の対象  
拡大は、200床以上の病院でも患  
者から原則1~3割の窓口負担に加  
え、初診料とは別に初診の際には  
5000円以上を徴収することが義務  
化されます。再診では2500円以上  
となります。診療所などで紹介状  
の費用750円(自己負担3割の場  
合)を支払えば、大病院で追加負  
担はかからないことになっています。

## 市民公開講座

「あなたの命、誰がどう決めますか？」

～人生会議(ACP)って何なの?～

講師：藤沢本町ファミリークリニック

松木 孝道 医師

日時：3月14日(土) 14:00~16:00

場所：藤沢市役所 分庁舎2階 活動室



## 第3回「在宅医療・介護」連携多職種研修会 第3回 医師のすそ野を広げる研修会

テーマ “かかりつけ医” がやっている  
在宅医療・在宅看取り  
～本人の思い・リビングウイ  
ル・ACPの必要な場面～



日時：2月13日(木) 午後7時30分～9時

講師：医療法人癒しの会 理事長  
野村内科クリニック院長 野村良彦 先生  
2014年 赤ひげ大賞受賞

## 地区別懇談会

2/20(木) 19:30~21:00

藤沢・村岡地区 済美館(藤沢公民館分館)

今年度最後の開催になります。

多くのご参加お待ちしております。



## 藤沢女性のクリニックもんま

門間美佳医師

6月に藤沢駅北口で婦人科クリ  
ニックを開設しました。女子学  
院、山梨医科大学卒業、千葉県  
の旭中央病院、湘南鎌倉総合病  
院、湘南記念病院、元町Luna  
クリニックなどで勤務しました。

2年前に平塚市でおきた新生児  
遺棄事件に心を痛め、若年女性  
が

500円で何でも相談できる「ワン  
コイン・ユースクリニック」を  
院内に併設いたしました。(思  
春期保険相談士の資格を持つ  
助産師が対応。)ほとんどは  
月経痛、生理不順などの相談  
ですが、時々、強制性交、  
ネット、オンラインゲームで  
出会った大人から性的詐取  
(本人は恋愛と思っている)、  
望まない妊娠の患者さんも  
おられ、日々勉強、研鑽し  
ながら丁寧に、寄り添いなが  
ら対応しております。

マザーキラーと呼ばれる子宮  
頸がんを減らすため、がん  
検診の重要性、HPVワクチ  
ンの勉強を中高生のお母さん  
を対象に定期的に開催し、  
昨年は市議会議員、県議会  
議員、国会議員対象の勉強  
会も行いました。

「もっと生きられる!我慢し  
ないで、月経痛、更年期」  
モットーに、すべての年代  
の女性が受診しやすいクリ  
ニック、特に若年女性のか  
かりつけ医として、地域  
の女性の健康を守るため  
に尽力したいと思います。

在宅医療の経験はありませ  
んが、必要とされればど  
こへでも伺いたいと思  
います。どうぞよろしく  
お願いいたします。

